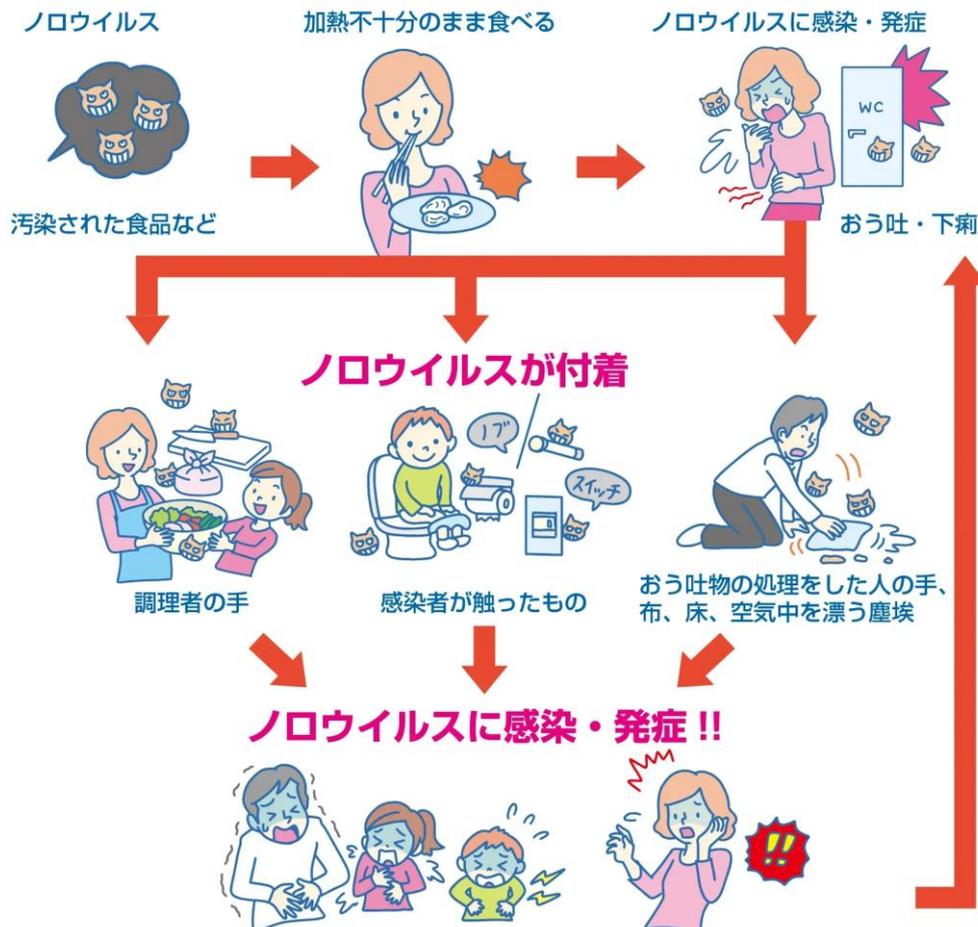


感染性胃腸炎の集団発生が増えています

令和7年2月の感染性胃腸炎の集団発生報告が、21日(金)時点で9件ありました。
冬の感染性胃腸炎の原因は、ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルス感染症が多いとされています。感染予防・感染拡大防止を心がけましょう。

➤ 感染経路 ※感染経路は大きく分けて3つあります。



出典：政府広報オンライン (<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201811/3.html>)

➤ 感染防止のポイント

- (1) 食事の前やトイレの後、おう吐物処理の後などには、**必ず手を洗いましょう。**
タオルは共用せず、**ペーパータオルや個人のタオルを使用**しましょう。
- (2) **下痢や嘔吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱わない**ようにしましょう。
食品に付着したノロウイルスを死滅させるためには、**中心温度 85℃～90℃、90 秒以上の加熱**が必要です。
- (3) 床等に飛び散った患者のおう吐物や便を処理するときには、**使い捨てのガウン、マスク、手袋を着用**し、汚物中のウイルスが飛び散らないように、古布やペーパータオル等で静かに拭き取ります。拭き取った後は、**次亜塩素酸ナトリウム(※塩素濃度約 1000ppm)**で浸すように床を拭き取り、その後水拭きをします。
- (4) 拭き取った古布等はビニール袋に**密封して廃棄**します(できれば袋内で※に浸す)。



★ノロウイルスやロタウイルスはアルコールに対する抵抗力が強いため、**消毒には次亜塩素酸ナトリウム消毒液(塩素系漂白剤)**を使用しましょう。
消毒の手順は裏面をご覧ください。

➤ おう吐物などの処理方法のポイント



①

マスク、使い捨ての手袋を着け、おう吐物を、乾燥する前にペーパータオルなどで除去する

膝やエプロン・ガウンの裾が床につかないように注意！！
外側から内側へ向けて、静かに包みこむ。



②

ふき取ったペーパータオルはビニール袋に入れて密封する



③

おう吐物の付着していた場所を浸すように次亜塩素酸ナトリウム消毒液で消毒する

次亜塩素酸ナトリウム液は水1Lに台所用漂白剤 10ml※で作ることができる

※商品によって異なる



④

使い終わった手袋、マスク、2のペーパータオル等を入れた袋を、別のビニール袋に入れて密封する

換気は屋内への拡散防止のため、おう吐物処理が終わってから空気の流れに注意して行う



⑤

終わったら、せっけんを使って丁寧に手を洗う

参考：政府広報オンライン (<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201811/3.html>)を改変